

これからの算数・数学教育を考える会

小数倍

— 関係的な見方に焦点を当てて —

2026.02.01 吉川秀一

度重ねて報告される小数倍の意味理解の困難性

(2) まことさんは、使いやすいはしの長さのめやすについて発表します。

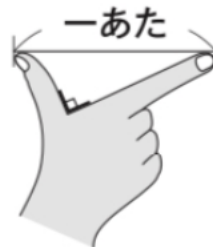


使いやすいはしの長さのめやす

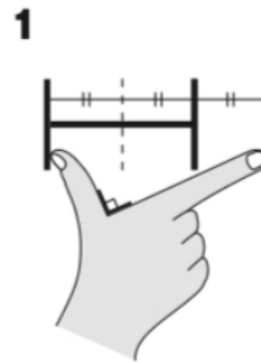
使いやすいはしの長さのめやすは、「^{ひと}一あた半」と言われています。

一あたは、親指と人差し指を直角に広げたときのそれぞれの指先を結んだ長さです。

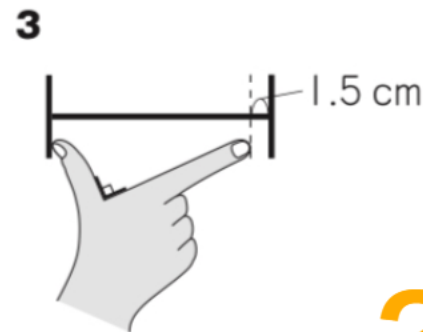
一あた半は、一あたを 1.5 倍した長さです。



下の **1** から **4** までの中から、一あた半の長さを表しているもの () を一つ選んで、その番号を書きましょう。



46.3%



28.4%

1.5倍にする (操作) を 1.5cmを加える (操作) と誤認識

教科書を概観

教育出版	学校図書	東京書籍	大日本図書	啓林館	日本文教出版
整数倍 で導入	整数倍 で導入	整数倍 で導入	整数倍 で導入	小数倍 で導入	整数倍 で導入
2.5倍	2.5倍	2.5倍	1.5倍	1.2倍	2.5倍
0.5倍	0.8倍	0.5倍	0.5倍	0.5倍	0.5倍

論点1

整数倍から導入するべきか

▶ 整数倍から導入するべき

論点2

数値は0.5にするかどうか

▶ 一般的な数値を扱うべき

論点3

着地点はどうするか

▶ 関係的な見方まで扱うべき

課題意識

小数倍の意味の理解不足



背景

機械的に倍を求めることができる
後から理詰めでは考えたくない



仮説

子どもが自然と「小数倍の意味」に
着目したくなる教材の仕掛け

本時の課題

長さが10cmの白テープと長さがわからないテープがいくつかあります。

○テープは白テープの丁度□倍です。○と□に入る色と数の組を考えましょう。

ただし、白テープ以外の長さは測ることができません。



えー！先生、意地悪！

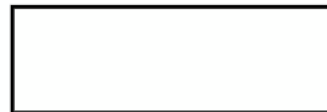
(問い)長さが分からない中で
どのように考えれば良いのか



○倍ぐらいじゃないかな？

子どもの視覚に訴えかけ、2量の
数量関係に直接目を向けさせる

白



青



黄

